



石川島建材工業ニューズ

NO. 79

平成18年4月28日

各位

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号

石川島建材工業株式会社

代表取締役社長 藤本 幸男

(コード番号 5276 東証第2部)

(決算期 3月31日)

問合せ先 常務取締役財務部部長

窪田 利通

(TEL. 03-5221-7211)

当社の親会社 **石川島播磨重工業株式会社**

代表取締役社長 伊藤 源嗣

(コード番号 7013 東証第1部)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成18年2月3日付け「石川島建材工業ニューズNO. 76」にて公表した平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1. 平成18年3月期連結通期業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	39,800	0	△730
今回修正予想(B)	39,100	60	△730
増減額(B-A)	△700	60	0
増減率(%)	△1.8%	—	0%
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期)	43,040	477	△71

(金額の単位: 百万円)

2. 平成18年3月期個別通期業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	20,700	310	90
今回修正予想(B)	20,800	450	180
増減額(B-A)	100	140	90
増減率(%)	0.5%	45.2%	100.0%
(ご参考) 前期実績(平成17年3月期)	24,172	565	294

(金額の単位: 百万円)

3. 修正理由

(1) 通期の連結業績予想数値につきましては、売上高は前回発表予想数値の 39,800 百万円を 39,100 百万円へ修正します。これは、主として橋梁工事の受注の減少、下部工工事の着工の遅れによるものです。

経常利益につきましては、橋梁工事の減収による減益をセグメント、自走式駐車場など工事損益の改善及び持分法投資利益など営業外収支の好転により吸収し、前回発表予想数値の 0 百万円を 60 百万円に修正します。

当期純利益につきましては、前回発表予想数値の△730 百万円に変更ありません。

(2) 通期の個別業績予想数値につきましては、売上高は前回発表予想数値の 20,700 百万円を 20,800 百万円へ、経常利益は前回発表予想数値の 310 百万円を 450 百万円へ、当期純利益は前回発表予想数値の 90 百万円を 180 百万円へ、それぞれ上方修正します。これは、工事損益の改善によるものであります。

(注) 業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。実際の業績に与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く政治、経済情勢、事業環境等様々な要素があります。

以 上